学校番号	1015

令和２年度　情報科

教科	情報	科目	表現メディアの編集と表現	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

色々な情報の表現方法を作品を作ることで学んでいきます。
また、デジタル表現に関わる事柄を学習して、知識面においても表現メディアについて学習していきます。

２　学習の到達目標

・文字や図形に関する表現方法を学びプレゼンテーションを行うことができる。
・デジタル作画について学び、アニメーションを作ることができる。
・シーケンサーソフトを使い、MIDI 音源での作曲ができる。
・３D モデルを使った映像を使い、映像作成をすることができる。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:技能	d:知識・理解
観点の趣旨	・作品作成を通して自分の考えやアイディアを積極的に表現しようとする姿勢。 ・毎時間の作成時間を有効に使うことができる。	・自分のアイディアを適切に作品作成に反映させることができる。 ・作成時間を考慮して作品を作ることができる。	・ソフトウェアの使い方を学び、使いこなすことができる。 ・条件にあった作品作成ができる。	・表現の種類や方法を学び、情報や事柄に応じて適切に使いこなすことができる。 ・コンピュータに関する知識を学び、理解することができる。
評価方法	学習状況の観察 実習作品 相互評価	学習状況の観察 プリントの記述 提出期間を守れているか	学習状況の観察 課題作品 発表 実技テストの結果	学習状況の観察 プリントの記述 定期考査の結果 等

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	文字と図・情報を整理する	・文字や図を使ってプレゼンテーションで使うスライドを作る。 ・自分で決めたテーマをインターネットで調べ、情報を整理する。 ・スライドの中の情報をまとめ1枚にまとめる。 ・文字や文書作成について学ぶ。	○ ○ ○	○ ○	○ ○	○ ○ ○ ○	a:テーマに情報を集めることができる・提出期限を守る b: テーマにあったスライド・文書を作る・提出期限を守る c:スライド作成・文書作成ができる・指定した条件を満たしている d:調べたデータによって、選んだ表現方法が適切である・文書の作成について理解している	授業観察 作品 相互評価 プリント 定期考査
2学期	デジタル作画・アニメーション	・アニメーション作成ソフトを使い、アニメーションを作る。	○	○	○	○	a:絵コンテを書き、表現方法やストーリーをまとめる・提出期限を守る b:絵コンテを元に、アニメーション作成ができている。 c:指定した条件を満たして、アニメーション作品ができる。 d:動きのあるアニメーションができる	授業観察 作品 相互評価 プリント 定期考査
2学期	MIDI 作曲	・シーケンサーソフトを使い作曲をする。 ・基礎的な音楽理論を学ぶ。	○	○	○	○ ○	a:音の組み合わせや、ハーモニーを考えて作品を作ることができる b:テーマに沿った音作りができる c:指定した条件を満たして作曲ができる d:指定した条件を満たして作曲ができる	授業観察 作品 相互評価 プリント 定期考査
3学期	3DCD・映像編集	・3DCG モデルを使って、キャラクターを作る。 ・3DCG モデルを動かして映像を作る。 ・映像を編集して、作品を作る。	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	a:絵コンテを描き、表現方法やストーリーをまとめる・提出期限を守る b:絵コンテを元に映像作品ができている c:指定した条件を満たして映像作品ができる d:効果音やシーン編集を使って作品を作ることができる	授業観察 作品 相互評価 プリント 定期考査

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:技能　　d:知識・理解

※　原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている。